

あっという間の5年間！

ホーム通信も5回と、ホームとしては5年目を迎えることができました。これも一重に多くの方々への支援に支えられてきましたことに深く感謝いたします。

振り返れば、あっという間のような気が致してなりません。そこには何時も、関係者と5～7人の子どもたちとの出会いそして別れ、家族として共に生活していた子たちとの日々、また長年ホームの子どもたちと共に暮らした愛犬との別れなど、家族としての時の流れを感じてしまう毎日でした。

何時もながら困難な養育に何時も初心で対応してはいますが、年月と共に養育者の気持ちの変化も出て、予測なしの非常時の対応に、度胸も座ってくるのか、この子にはこれもありなのかと思ったりするようにもなってきました。 ひろせホーム 代表 廣瀬 タカ子



委託児童のママちゃんから！



『いつもパワフルな ひろせさん』

私と廣瀬さんの出会いは廣瀬さんが里親になった20年前に遡ります。当時は養子縁組希望の里親さんがほとんどで、廣瀬さんのような「養育里親」は少なく、里親登録者に対する委託も少なく里親の活動も停滞気味でした。役員も高齢の方が多く、名誉職的感覚でした。そんな中、廣瀬さんが里親会のあり方に疑問を持ち、里親会の改革に乗り出したのです。親子ほども年の差がある人達に混ざって子ども達のために奔走・力説する廣瀬さんへの風当たりは大変なものでした。

平成4年、千葉市が政令都市になり、千葉市児童相談所が中央児童相談所から分離した事を機に里親会も「千葉県里親会」と名称を変え、廣瀬さんが会長となり今の里親会の基盤作りを行いました。

一方、子どもの受け入れについては、大きい子から赤ちゃんまで声をかけますが、児童相談所の依頼には、いつも「勉強になるから」と、断ることなく積極的に受け入れてくださいます。

影の下の力もち

ホームで週二日、補助要員（事務職）として働き続けてきて、自分はいつでもフリーの保育士でいようと思ってきました。その理由として実際は事務だけではなく時には家の掃除、時には子ども達の送り迎え、家の状況に合わせて自分のやらなければいけないことも変わります。

そして補助要員としての一番の難しい所は家庭の中に入り過ぎず入ら無すぎずといった中間的な感覚を持ち続けることでした。様々な状況から慌しく来る子ども達、色々な思いをもって来る子ども達と365日常に一緒に居るお父さんお母さんとの生活の中で築き上げてきた関係を私が入りすぎれば壊れてしまう場合もあり、しかし入らなければいけない時もある。その見極めをつけていく事になれることが大変でした。

その大変な反面仕事の合間をぬって今まで居た子ども達と楽しい思いで話や、共に涙を流して共感話をしてくださった時間など多くの知識や経験、感動、子ども達に対する思いなど、他では得られない事が沢山ありました。その時間、その現場を見ることが補助職員としてここにいて一番の楽しみなのかもしれません。

ホームスタッフ 片倉 尚憲

時には出産間近い児童を委託、出産に立ち会い、生まれた子どもを他の里親さんに養子縁組前提で委託するなど児童相談所で処遇が行き詰まった子どももたくさんお願いをしてきました。

平成17年には里親型ファミリーグループホームを立ち上げ、今、全国に広めようと奔走しております。ご主人共に還暦を迎え、体力的にも無理の利かない年齢なのにいつもパワフルで、決して愚痴を言わず、「乳幼児期が人格の形成には必要だから、少しでも心の健康な子どもに育てたい」と老体？に鞭打って頑張っている姿には頭が下がります。昔のお母さんのようにいつも廣瀬さんの背中には、誰かがおんぶされております。グループホームの立ち上げのために厚生労働省に出向いた時も廣瀬さんの背中にはおんぶされている子どもがおりました。そんな愛情を沢山貰い、廣瀬ホームの子ども達は目を輝かせて今日ものびのびと遊んでいます。そして同じフロアには目を細めたご主人がおります。

中央児童相談所 在原 尚子

ホームの家族 (^_^) (*^_^*) !(^。^) (^。^) (*^_^*) !(^。^) (^。^)

お父さん・・・ひげおやじ、年齢と共に頑固さも出てきたかな？
お母さん・・・いない子の名前を呼び、ホームの子達の笑いを誘ってしまうほどの年齢になってしまう。
Tくん・・・お兄ちゃん役 只今入院中でストレス極限状態。
AKちゃん・・・運動神経抜群、勉強も努力をしてお姉さん役になろうと、日夜努力中。
MZちゃん・・・しっかり者の幼稚園年長組、手作りお弁当が大好き。
Hちゃん・・・何でもよく頑張る気丈な子、今年から幼稚園児、お姉ちゃんの自覚が出てきたかな。
Rくん・・・我が家のマスコット、アンパンマンが大好きで優しい子。
RSくん・・・ニューフェイスで大食家だが良く熱を出し、胃腸が弱いジャイアント的存在。
Kちゃん・・・何でも揃って食べてしまうナッキーちゃん
ゴエモン(犬)・・・老衰にて家族を見守る天使犬になってしまった。
K補助さん・・・ホームの仕事も慣れてきたね。



ホームのみんなの1年間

4月

始業式（小学校）
 関プロ役員会（千葉県大会の準備）
 入園式（Mちゃん）
 厚生労働省訪問
 父母の会総会（幼稚園）
 小規模養護シンポジウム研究協議会（千葉）
 参観日（小学校）



5月

Mちゃん外泊（実父宅へ）
 ホーム全員で映画（ゲゲゲの鬼太郎）
 予防接種（Mちゃん、Hちゃん）
 予防接種BCG（R君）
 里親会総会（君津支部）
 保育参観日（幼稚園）



6月

県・里親総会
 国への要望書提出（厚労省）
 運動会（小学校）
 Aちゃん入管面接姉妹に会う
 静岡県里親研修会講演依頼（家族全員で行く）

7月

関東甲信越静岡里親大会に参加（千葉）
 お誕生日会（幼稚園）Mちゃん
 校外学習（小学校）お弁当 おやつ
 Mちゃん外泊（実父宅）
 Y園よりJくん帰省

8月

三歳児健診（Hちゃん）
 MちゃんHちゃん帰省
 Mちゃん帰省
 FH大会 総会（ウィリング横浜）
 FH研究協議会第2回大会

9月

始業式（幼稚園・小学校）
 防災訓練（幼稚園）
 FH第1回スカイク会議
 朝日新聞取材
 大阪の娘の所へ行く（全員）2泊3日

10月

君津市長表敬訪問（人力舎と合同）
 運動会（幼稚園）
 全国里親大会（全員盛岡へ）2泊3日
 Rくん、つかまり立ちを始める
 厚労省児童部会参加・話し合い
 ゴエモンの死（朝6時ごろ）
 里親月間（君津駅にてチラシ配布）

11月

Kちゃん一時保護受託
 厚労省児童部会
 Kちゃん乳児院へ措置変更
 Tくん一時保護受託
 Mちゃん発達診断
 耳鼻科受診（Tくん、Mちゃん）
 Tくん乳児院へ措置変更

☆寄贈☆

- ・松尾様（朝日新聞大阪支社）
- ・川村様（朝日新聞大阪支社）
- ・平野様（日産自動車）
- ・三冷設備様
- ・長谷川様 ・小林様 ・降旗様
- ・石毛様 ・中沢様 ・藤井様
- ・小嶋様 ・岡部様 ・新井様
- ・人力舎様 ・社会福祉協議会様
- ・児童相談所職員有志様

（順不同）

あたたかい心遣いをたくさんいただき
 ありがとうございます。<_ _>
 （内容は省略させていただきます）

12月

マラソン大会（小学校）
 バザー（幼稚園）
 Kくん一時保護受託
 Kくん退所
 発表会（幼稚園）
 Tくん入院
 ホームクリスマス会（Rくん5歩あるく）
 M、H姉妹帰省（1/4まで）
 Mちゃん帰省（1/8まで）

1月

Aくん来所（元ふれあい家族）
 始業式（幼稚園・小学校）
 Tくん院内学級始まる
 納車（日産）
 RくんHちゃん誕生会
 Rくん心理判定
 君津支部（里親サロン）

2月

参観日 お弁当（小学校）
 Tくんの病院へ行く
 朝日新聞、記者さん来所
 全員ウィルスにかかり病院へ
 県里親大会（県庁）



3月

Kちゃん一時保護受託
 卒園式（幼稚園）
 Sちゃん入所、夜8時頃
 終業式（小学校）
 終業式（幼稚園）
 Sちゃん乳児院へ移動

編集後記

幸いなことに「ひろせホーム」の5年間の歩みを近いところで見せていただきました。養育里親さんについて、家庭養護について、委託された子どもの変化や行く末について、など、いろんなことを教えていただきました。